

発行所 大熊町公民館
電話(大野)65番
編集責任者 吉田農夫雄
印刷所 加納活版所
電話(平)2409番

館報

おおくま

=手近な生活改善=

時間厳守

おたがいに会合等の時間をまもり
ましよう。
欠席や おくれるときは前もって責
任者に連絡することによましよう。

精気に充ちた明るい町

原子力の先進地

東海村をたずねる

原子力の安全規制は充分

農家は変ぼうする。
本町に東京電力株式
会社の原子力発電所が
建設されることによつて、今後私達の住むこ
の町の状態が次第次第
に変わって来ることは当
然のことであるが、ど
んなに変わるかはわか
らない。

将来を予想することは
大変むづかしい事では
あるが、何とかよい町
にしたいというね
がいの下に、池田助役
等と共に去る八月二十
七日、原子力の先進地
である茨城県東海村役
場をおとすれ、あらゆ
る角度からその実態を
四時間半にわたって調
べて来たので、直接に
町民の方々に関係の深
いことがらを述べて見
たい。

東海村に原子力研究
所が出来て丁度十年に
なる。
昭和三十年に、二ヶ村
が合併して東海村とな
ったが、村の面積は大
熊町の半分には満たな
い。三・五二平方キロ米
であり、山林の少ない
平地であった。

合併当時は世帯の七五
・四〇が農業を営んで
いたが現在では四九
・五〇と減少し、原子
力産業に労働力は移行
して行った。
勿論農地を買い上げら
れたため、農業経営が
成り立たなくなり、工
場等が働く様になっ
た。
事もある程度は影響し
ているのだが、
現在三四七の専業農
家は米、畜産(豚)、

又地元の労働者の方
が良く働く傾向にあり
このために不耕作農地
が増大し、農地に対す
る勤労意欲が低下し今
後の農業行政に大きな
悩みがあるようであ
つた。

商業経営の変ぼう。
東海村では、数回に
わたって商業経営診断
を行い、原子力関係会
社の生活協同組合に立
ち打ち出来ないとい
う。

住宅問題について。
原子力関係の企業は
夫々独自の住宅をも
つて居り、又村内に貸
家を持つ家主が相当数
居るので村営住宅は一
軒も出来ないとい
う。

結論が打ち出されてい
る。
しかし衣料、食品関
係の商店は相当数増加
している。
何と云っても水戸市に
近いので、住宅団地か
らは週二回の買出しバ
スが出ており、日常使
用するものの程度やセ
ンズの相違という点か
ら、村内の商店経営構
造では追いつけず、や
はりマーケット経営的
なものが必要になっ
た。

農家の五〇％以上は原
子力研究所等の工業関
係の労働に従事して
お
り、村外からの転入労働
者も相当いるが、原
子関係工事の特殊性か
ら労働者の質も良く精
神的、風紀的な影響は
見られない。

東海村に原子力研究
所が出来て丁度十年に
なる。
昭和三十年に、二ヶ村
が合併して東海村とな
ったが、村の面積は大
熊町の半分には満たな
い。三・五二平方キロ米
であり、山林の少ない
平地であった。

積極的開行政

実施にあたり町民の
皆さんに願ひする

町長 志賀 秀正

昭和四十年も既に十
となりました事を共々
月、当初予想されまし
に慶び、衷心より各位
た異常気象による農業
の御努力に対し感謝申
災害も、農家の方々と
上ぐる次第で御座いま
そして指導的立場にあ
す。

私は常に、本町の先
行している社会開発に
努力をされた各位の御
行は誠に、経済開
発にも努力いたして居
る積りで御座います。
如何せん商工業の伸長
の、平年作に近い作柄

本年本町が企画いた
した諸般の事業執
行につきましましては、近
くは「表」にしてお知
らせましたが、こん

町役場の機構

各課の仕事の
あらまし

八月二日附三十七号
の館報で、役場のしく
みを「表」にしてお知
らせしましたが、こん

もなく、学校職員共済
組合の委託で建てたも
のが十戸ある。

学校教育について。
小、中学校の児童生徒
は殆んど村の学校に通
学しており、村に高等
学校がないため高校生
の大半は水戸市に、そ
の他は近隣都市の高校
に通学している。

小学校三、中学校一
であるが全部鉄筋コン
クリート建てである。
特に勤めている人々に
とっては子弟の教育は
大切である。

利害のあとを
顧みる

断片的にいろいろな
事を述べたが、東海村
の原子力関係の事業が
村や住民にとってどん
な利益と不利益とを与
えたかをとりまとして
みよう。

先づ利益となつた事
は、村の財政が他の町
村の一・八倍(昭和四
十年年度予算三億二千
円、人口一万六千人)
に上つた事と、これに
伴つて、生活環境が整
備拡充されたことであ
る。

即ち国道が整備され
舗装が完備し、交通網
が充実した。

又電話が普及(四・五
では各課の仕事のあら
ましについて順を追っ
てお知らせいたします
まず今回は、みなさ
んと密接なつながりの
あります住民課と、総
務課、企画開発室の三
つをお知らせします。

住民課
1 戸籍及び住民登録
2 外国人登録
3 犯罪人名簿

19 民族昆虫の駆除
20 母子及び妊産婦
21 清掃
22 結核及び性病予防
23 隔離病舎運営
24 衛生処理組合運焼
25 畜犬登録
26 簡易水道
27 総務課
28 条例、規則等
29 議案及議案
30 公印の管理、保管
31 儀式、表彰
32 共済、退職手当支給
33 組合
34 区長との連絡

7 職員の内免、給与、
勤務その他勤務条件
8 自衛官の募集
9 文書の收受、発遣、
保管
10 宗教法
11 広報
12 才入才出予算
13 地方交付税
14 町債借入及び償還
15 町有財産の取得、維
持、管理及び処分
16 財政状況公表
17 国勢調査その他諸統
計
18 消防及び水防

19 財務処理
20 物品の購入
21 企画開発室
22 町政全般に亘る企画
23 各課、室の連絡調整
24 企画行政の総合企画
25 観光
26 公害対策の総合調整
27 工場誘致及び奨励
28 産業立地条件並に未
開発資源の調査
29 東京電力株式会社と
の連絡
30 企画開発審議会との
連絡

大 5.4.1 以前に生れた者 45才を越える者 10年
大 5.4.2~大 5.4.1まで生れた者 4才まで 11年
大 6.4.2~大 7.4.1日 " 44 12年
大 7.4.2~大 8.4.1 " 43 13年
大 8.4.2~大 9.4.1 " 42 14年
大 9.4.2~大 10.4.1 " 41 15和
大 10.4.2~大 11.4.1 " 40 16年
大 11.4.2~大 12.4.1 " 39 17年
大 12.4.2~大 13.4.1 " 38 18年
大 13.4.2~大 14.4.1 " 37 19年
大 14.4.2~大 15.4.1 " 36 20年
大 15.4.2~昭和2.4.1 " 35 21年
昭和2.4.2~昭和3.4.1 " 34 22年
昭和3.4.2~昭和4.4.1 " 33 23年
昭和4.4.2~昭和5.4.1 " 32 24年

国民年金

35才以上の人には
最後のチャンス。
昭和五年生れが
境界線。
この機会をのがした
ら永久に国民年金は
支給されません。
国民年金の老令年金
を受ける資格は原則と
して、六〇才まで二五
年以上保険料を納付、
(または免除)してい
なければなりません。
昭和五年四月一日以前
に生れた人(制度発足
の昭和三六年四月一日
で三十一才以上の人)は
その年令に依りてこの
二五年という受給資格
期間を次の表の様に、
二四年から十五年まで
に短縮されています。
ところが、国民年金
制度が始ってから今年
の四月で満四年になり
ますから、たとえば昭
和五年に生れた人はす
でに三五才になり、今
後保険料を納めること
ができる満六〇才まで
の期間はあと二四年し
か残っていません。
ですから今年の四月分
から保険料を納めるか

免除を受けていないと
最低の二四年の資格期
間も満たすことができ
ずこれ等の人は、
永久に老令年金をうけ
ることが出来なくなり
ます。
このように今年の四
月を境にして「国民年
金を受けられるか、あ
るいは国民年金から完
全にとりのこされるか
」といったことは、昭
和五年以前に生れた全
部の人達についてい
ることです。
合の人たちで未加入の
人はもちろんのこと、
ここでは一度ご自
分の国民年金手帳をよ
くしらべてみましょう
そして滞納している
期間があれば十月の納
期には必ず納めてしま
うことをおすすめいた
します。

国民年金の老令年金
を受ける資格は原則と
して、六〇才まで二五
年以上保険料を納付、
(または免除)してい
なければなりません。
昭和五年四月一日以前
に生れた人(制度発足
の昭和三六年四月一日
で三十一才以上の人)は
その年令に依りてこの
二五年という受給資格
期間を次の表の様に、
二四年から十五年まで
に短縮されています。
ところが、国民年金
制度が始ってから今年
の四月で満四年になり
ますから、たとえば昭
和五年に生れた人はす
でに三五才になり、今
後保険料を納めること
ができる満六〇才まで
の期間はあと二四年し
か残っていません。
ですから今年の四月分
から保険料を納めるか

19 民族昆虫の駆除
20 母子及び妊産婦
21 清掃
22 結核及び性病予防
23 隔離病舎運営
24 衛生処理組合運焼
25 畜犬登録
26 簡易水道
27 総務課
28 条例、規則等
29 議案及議案
30 公印の管理、保管
31 儀式、表彰
32 共済、退職手当支給
33 組合
34 区長との連絡

7 職員の内免、給与、
勤務その他勤務条件
8 自衛官の募集
9 文書の收受、発遣、
保管
10 宗教法
11 広報
12 才入才出予算
13 地方交付税
14 町債借入及び償還
15 町有財産の取得、維
持、管理及び処分
16 財政状況公表
17 国勢調査その他諸統
計
18 消防及び水防

19 財務処理
20 物品の購入
21 企画開発室
22 町政全般に亘る企画
23 各課、室の連絡調整
24 企画行政の総合企画
25 観光
26 公害対策の総合調整
27 工場誘致及び奨励
28 産業立地条件並に未
開発資源の調査
29 東京電力株式会社と
の連絡
30 企画開発審議会との
連絡

大 5.4.1 以前に生れた者 45才を越える者 10年
大 5.4.2~大 5.4.1まで生れた者 4才まで 11年
大 6.4.2~大 7.4.1日 " 44 12年
大 7.4.2~大 8.4.1 " 43 13年
大 8.4.2~大 9.4.1 " 42 14年
大 9.4.2~大 10.4.1 " 41 15和
大 10.4.2~大 11.4.1 " 40 16年
大 11.4.2~大 12.4.1 " 39 17年
大 12.4.2~大 13.4.1 " 38 18年
大 13.4.2~大 14.4.1 " 37 19年
大 14.4.2~大 15.4.1 " 36 20年
大 15.4.2~昭和2.4.1 " 35 21年
昭和2.4.2~昭和3.4.1 " 34 22年
昭和3.4.2~昭和4.4.1 " 33 23年
昭和4.4.2~昭和5.4.1 " 32 24年

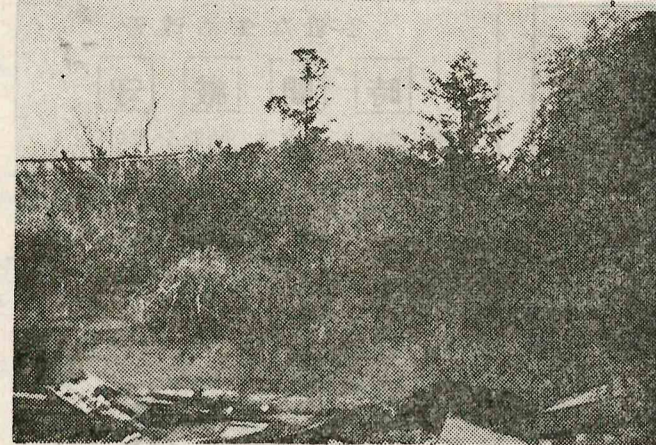
第三回定例

町議会開催さる

九月追加更正町議会

去る9月27日9時30分より、町役場会議室に於て九月定例町議会開催、町政について重要課題山積して居る時期であるので一般質問を充分出来る様に問と会期九日間をとり(十月五日)慎重審議された。

- 主なる議案次の通り
第30号 専決処分について承認を求めめる件
第31号 大熊町国民健康保険の一部を改正する条例
第32号 大熊町建設審議会条例を廃止する条例
第33号 固定資産評価審査委員会委員の選任について
第34号 教育委員会委員の任命について
第35号 昭和四十年大熊町一般会計補正



瓢箪塚 (大字夫沢字熊ノ沢103番地所在、高貴の者の娘の墓ではないかと云われている。)

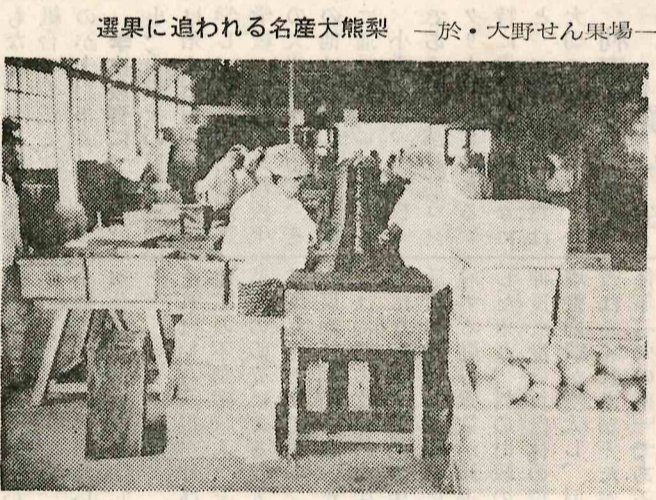
給付になるのである。その条文中その入りの為の国民健康保険条例の一部改正議案第32号は市町村の合併の特例に関する法律の公布施行に伴い新町建設促進法が廃止されたので大熊町建設審議会条例の廃止を決める議案第33号は昭和40年12月7日任期満了の固定資産評価審査委員会委員の選任について議会の同意を求めたものを選任された人は夫沢岩舟の鈴内喜子衛氏である。参考までに現在の委員は、野上の愛場仁氏と熊町の中野栄宗氏である。

況の中から、歳入歳入の歳入総額一〇七三三万一千円、才出総額一〇六五万四千円、才入才出の合計予算額は歳入歳入共一億〇三二万五千円となつて居る。主なる才出は、保育所設置費増五十二万五千円、伝染病予防費一〇五万四千円、し尿所処理費四十八万八千円、中型タンブラック一台購入費一四七万円、農地費一四六万円、町民体育館増設による大野中屋内体操場一三三万五千円等である。議案第36号 国保事業の国庫補助三五万五千円あり、明年一月からの家族の七割給付の経費に充当するための補正予算について議決を求めたもの。議案第37号 昭和三十九年度大熊町才入才出決算認定について議決を求めたもの。

第三回定例町議会

主なる一般質問

1問 本町将来の発展についてどの様な計画を持っているか
答 今年六月に中間検査をした処老朽点数に合格した、今後文部省及び県に対して陳情して実現を計りたい。
2問 土地改良区の合併について伺いたい。
答 今後農業構造改善事業等重要問題が山積しており土地改良区の合併を推進したい。
3問 手倉ダム建設について関係地主に対する負担金はどうか。
答 現在の処県営事業として工事を実施したいと考えてあり町としては



選果に追われる名産大熊梨 一於・大野せん果場

関係者は幾らかの負担金を負担して頂きたい。
5問 農業構造改善事業と関連都市計画の構想について。
答 土地盤盤実地地区の考えとしては野上下野上に一ヶ所大川原一ヶ所を予定している。事業の進め方は部落民と充分相談してやりたい。答工場用地としては約二八九万平方メートルを県として考えている。
6問 大野病院増設改築と今後の運動計画と見通しについて。
答 先般富岡町に於いて開催された自民県連移動政調会に於いても要望したとおり明年二年度建設されるよう県及県議会に波状的に陳情して実現を計りたい。
7問 共済組合の合併指導について。
答 新聞紙上には富岡町以南榑葉広野の合併が報道されたが明年は郡として統合しなければならぬ時期にきていないのではないかと、共済組合長のお話によると明年三月一日を期して

農協

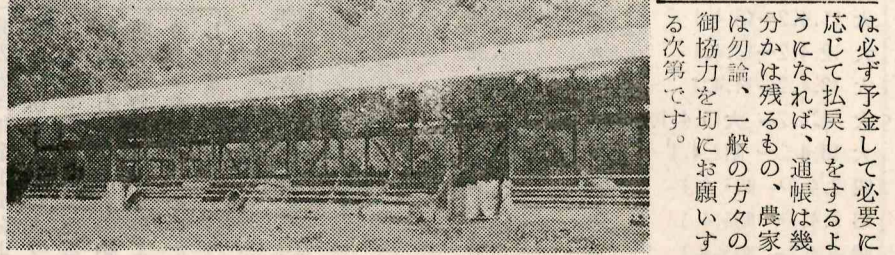
郡下一の農協を以て

本年度の貯蓄目標 二億五千万
昨年度は貯蓄目標一億二千万円に対し、一億五千五百五拾式万円と、はるかに目標を突破して郡下一の好成績に輝いて不況ムードなどにはびくともしないものになって居るが、石田組合長は語る「全国農協一萬の組合が総力を結集し、農林中央金庫を主体とする全国農協貯蓄者保護制

大熊町

果樹基幹団地申請中

本年三月一日、熊町果樹組合の統合に引きついで大野果樹組合の統合を完了して大熊町果樹組合の新体制が整ったが、いよいよ果樹出荷の最盛期を迎えて、神田市場の声を高め、神田市場の声を高め、今年に異常天候との心配にもかかわらず、出荷は八月二十七日(八雲)で十五K入が一・二〇〇円一・五〇〇円で取引された。朝田果樹部長以下役員も大いに張り切り果樹資材も倉庫に一ぱい。運搬係も実に多忙をき



大熊町立第一小学校

度(郵便貯金と同じ)設置第一号として、「有利な金利」「便利な窓口」「安全確実」をモットーに、完全達成の実績を挙げたい。
尚八月末の貯蓄残高は、一億五九一五万五千円である。
が現在、小学校、中学校、高校の児童生徒及び教職員並びに役場の他の職場の方々よりも絶大な御協力を得て、去る六月には、百万円近い予金をいただき一同感激そのもの。
煙草、米代金その他一度

は必ず予金して必要に応じて払戻しをするようには残るもの、農家は勿論、一般の方々の御協力を切に願います。
う五ヶ年間に肉豚一萬頭の生産計画が承認された。
これによって今迄のように子豚の導入、飼料飼育方法にも新しい道が拓け、販売についても同一品種を多量に共同出荷の有利さを固く約束されるわけである。
尚養豚部結成について。
1、出稼ぎせずとも親子、夫婦そろって楽しい生活を営みながら所得をあげるように。
2、単なる副業でなく本腰を入れ真剣に取り組む。
3、必要な資本と資材及び技術指導は全面的に農協で協力をお願いします。
(写真は大川原渡辺忠恕さんの豚舎)

スポーツ

スポーツは人類の最も文化の一つである。

郡総合体育大会に

準優勝!!

9月23日、秋晴れのもと県立双葉高等学校において、双葉郡第3回総合体育大会が行なわれたが、大熊町出場せん手団は今年もまた大健闘総合第2位の成績をあげてスポーツ大熊の地位を不動のものとした。

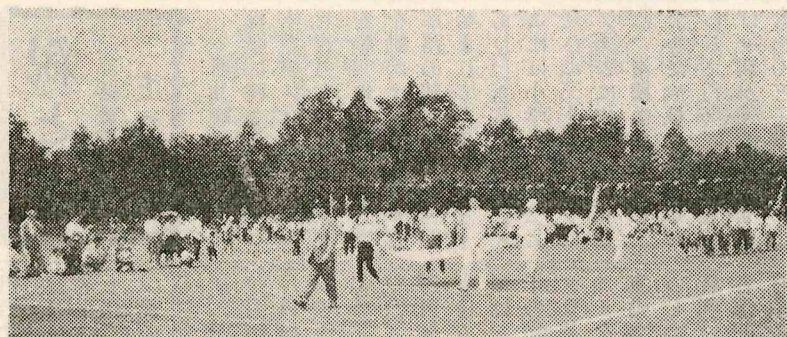
優勝は浪江町で総合点63点、大熊町は60点で3点の差であった。尚種目別では、

- 柔道競技 1位
- バレー競技 1位
- 陸上男子総合 2位
- 陸上女子総合 2位
- 相撲競技 3位
- 銃剣術競技 3位

町民体育祭入場式 大行進はじまる

40年度 町民体育祭 野上部落優勝!

9月12日



恒例の町民体育祭が、中学校庭で行われた。「体育の向上と、明るく豊かな地域づくり」の方針のもとに参集者二千余人。

午前九時、大小、熊小の鼓笛隊二〇〇余名を先頭に堂々の入場式を行ったのち、開式、終日朗らかな熱戦を展開した。部落順位次の通り。

- 1位、野上 部落
- 2位、下野上 部落
- 3位、駅前 部落
- 4位、大川原 部落
- 5位、大和久 部落
- 6位、熊 部落
- 7位、町 部落
- 8位、熊川 部落
- 9位、夫沢 部落

優勝旗をかかげ堂々と先頭入場する大熊町選手団 =郡総合体育大会=



大熊町

スポーツ教室

政府補助4万円内示される。

政府はスポーツ教室振興法によって、地域住民特に家庭や職場において就業している勤労青少年に、スポーツ実践の機会を与え、必要な知識と技能を体得させ、日常生活において積極的にスポーツを行わせようとする目的で、スポーツ教室運営補助金を出しているが大熊町は39年度に引きつづいて、40年度も郡内ただ一つの補助教室として、4万円の交付額が内示された。

諸団体

大熊町婦人団体 合同研修会

九月一日午前九時より公民館で大野、熊町

両婦人会、農協婦人部、商工会婦人部、未亡人会共催で研修会がありました。出席者来賓助言者各団体の役員合計七二名でした。

尚大熊町スポーツ教室の各コースは次の通り。

- 1、バレーコース。
- 2、ソフトコース。
- 3、野球 コース。
- 4、陸上競技コース。
- 5、剣道 コース。
- 6、柔道 コース。

冠婚葬祭のむだは省けないか!!

勇気こそ先決条件!!

本年の若妻学級は年令的にも若妻であるという張りのある若々しい学級だ。私達関係者は華美な服装という感は余り受けないが、たまたま服装がどうのこうのという声を耳にしたので一言：

学級の意義をとりと理解し、これからの母として、一家を支える妻として、強いては町の発展の土台となる立場にある若妻よ、自分の見栄よりは心を磨きましようと言いたい。

9月3日、公民館で町選挙管理委員会主催の「話し合いと映画の会」が持たれた。参集者46名、テーマは「冠婚葬祭の無駄は省けないか」。司会者、大竹留男さんのユーモアたっぷりの司会で和氣調々のうちに話が進展、第一に挙げられたことは、伝統的、因習的な考えから抜け出すこと、それが出来ていないことで、物を切り切つて考える度胸と、勇気の必要などが強調された。

町長杯争奪

部落対抗野球大会

駅前チーム優勝

恒例の町長杯争奪部落対抗野球大会は九月十九日、大熊、双葉両球場を会場に、野上チーム、下野上Aチーム、下野上Bチーム、駅前チーム、町区チーム。

諸学級

学級出席に思う!!

七月十日某家を訪れお茶呑み話をする中にお母さんがふと思ひ出した様に軟らかな口調で言ひ出した。うちの嫁は腹が大きいので恥かしいと云うから、お産して丈夫になつてから若妻学級へ行くようにした。あんな時には恥しいもんだから、無

目的を確め合い理解を深め、お互いに譲り合つて共に進むべきであるということでした。

今後この様な会を時折開かれる様希望があり閉会しました。

普断着で清潔感があれば誰にばかろう。あの人は服装が悪いと誰が指摘するでしょう。それは自己の見栄だと思つて見栄を捨て後継者として地域発展と平行して進んで行ける態勢を取らなくてはありませぬか自己の堅い信念のもとに前向きな姿勢で進んで行きたいと思つその意味において家庭の良き御理解、または協力員の方々の力添えをお願いしたいと思ひます。

老人ホームは、夜の森駅から西方一軒半の閑静な場所にあります。よく設備も出来ておりさっぱりとした清潔感をうけました。現在七十三名収容されておられ、各々八畳の部屋に四名づつで、睡まじげにお茶飲みしている部屋もありました。静養室には五名の病人が休んで居られ、入院も二名居るとのこと、老夫婦お揃いも何組か居られました。

十時から大広間に会して演芸会を開き婦人会員とおきの唄と踊りを披露しました。老人の中にも芸人が居る笑のうちに二時間楽しく過ぎました。

帰りは玄関まで送つてくれましたが、別れを惜しんで手を握り肩にすがつて「また来てな」と涙され見えなくなると涙が溢れ、感無量なものがありました。

老人ホームより三メートル位登つた処に東洋学園があります。広い敷地に鉄筋のすばらしい建物がそれです。現在教室と体育館を建築中でした。事務室、調理室、食堂、洗濯室、浴室、男子寮、女子寮、職員宿舎等々すばらしい設備が目を見張るばかりでした。

目下九八名収容されております。とかく世の下積となり、忘れられがちな精薄児に恵みと光を与えてくれる時勢の有難味をしみじみ感じ、さよならしました。

自信と自覚を

もとう

小良浜チーム、夫沢チーム、駅前チーム、の八チームが参加し、志賀町長及び体協会長鈴木一雄氏の挨拶の後、初秋の天候の中に終日熱戦を繰り上げた。成績次の通り。

優勝、駅前チーム。

準優勝、下野上Aチーム。

自信と自覚を

もとう

落的、地域的の考の差は有りはしないか?と何事三度目、明るい話も聞きたいものと又別の部落に行つて見た。お父さんとお母さんがジュースを飲み乍ら雨を心配そうに夜空を眺めて居た。煙草が濡れるのが気掛りだった様だ。時間は九時近かつた迷惑をかけてはと早速話して見たら、口を揃えて行く様に話すが、だが一向に行く気にならな。少しでも勉強をさせたいんだがと云う話だった。帰りがけた夜業に縄ないしていつた夫人夫婦にこの事を話して見たが笑つてハイ、ハイと返事をする丈でまだ来ない。この様な事は一部分の方々の考え方で有るとは思ふが、この様な方々がこの様な事とは一体は

東風荘

東洋学園を

大野婦人会は、九月十五日、年よりの日に富岡町の老人ホーム東風荘と精神薄弱児収容施設東洋学園を慰問しました。

東風荘

慰問して

持物、単筒三脚(着物は必要なものだけに止める)ミシン洗濯機、耕転機、バイク等は免許証だけ。公民館結婚式を行つても家に帰つて披露宴ははつては何もならないこと。

東風荘

慰問して

大野婦人会は、九月十五日、年よりの日に富岡町の老人ホーム東風荘と精神薄弱児収容施設東洋学園を慰問しました。

東風荘

慰問して

持物、単筒三脚(着物は必要なものだけに止める)ミシン洗濯機、耕転機、バイク等は免許証だけ。公民館結婚式を行つても家に帰つて披露宴ははつては何もならないこと。

親と子

「部落教養部費 七、〇〇〇円」

午前九時半、浜辺の潮騒に時ならぬラヂオ体操のメロデーが和し...



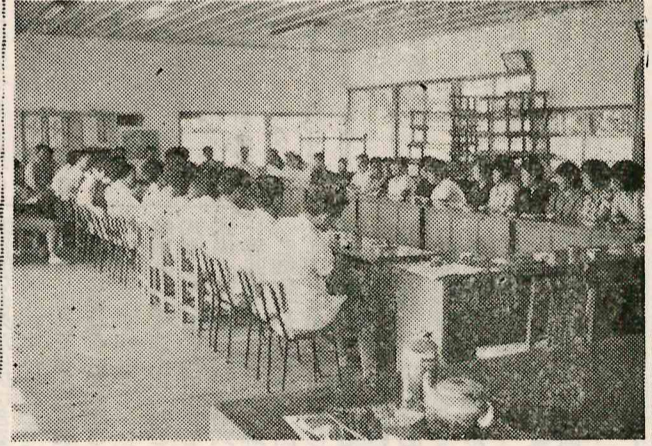
青年学級生養豚現地学習 (浪江町帝人畜産)

内水養魚 熊川水系の特色を生かして... 三瓶養魚場の巻...

小良浜部落親子運動会風景



大熊町青年学級生、浪江学級生と話し合う



養魚しているのが、米年あたりは更に希望者が増すと思う。...

学校貯金

朝「お母さん今日は貯金日よ。」今年三年生になった子供が催促...

要求米価をめぐる

二つの農民団体 館報三七号で農協婦人部長が米価要求の斗争を報告されている...

俳壇

病む我といく月すごすシクラメン 人の世や流転はてなし花吹雪...

歌壇

大野行き 渡辺喜介 親と子の語りもいもなく 運ぶ手にただあじけなく...